



千葉市スポーツ推進計画

スポーツでじぶん発見!!

みんなが主役、元気でいきいき、スポーツ都市千葉の実現

平成28年3月



千葉市



千葉市スポーツ推進計画
2016～2025

目次

はじめに	3
第1章 計画の策定にあたって	4
1 計画策定の趣旨	
2 計画の位置づけ	
(1) 国の計画	
(2) 市の計画	
3 計画の期間	
4 計画の特色	
(1) わかりやすい計画	
(2) 多様な主体が共有できる計画	
(3) 変化に対応できる計画	
第2章 計画策定の背景	6
1 スポーツの意義	
(1) 個人的な意義	
(2) 社会的な意義	
(3) 経済的な意義	
2 社会状況の変化と課題	
(1) スポーツに関する国の動向	
(2) 少子超高齢社会への対応	
(3) ライフスタイルの多様化への対応	
3 本市のスポーツ活動の現状と課題	
(1) 本市の特性	
(2) スポーツ振興計画の取組み成果	
(3) 市民のスポーツ活動の現状と課題	
第3章 計画の基本的な考え方	23
1 基本理念	
2 基本目標	
3 数値目標	
第4章 施策の展開（今後5年間に取り組む事業）	26
※基本方針と事業方針について記載	
第5章 計画の推進にあたって	35
1 推進体制	
2 進行管理	
3 計画の弾力的運用	

はじめに

スポーツは、私たちの「こころ」と「からだ」の健全な発達を促すとともに、スポーツを通じた交流は、地域社会の再生や国際的な友好・親善などに大きく寄与するものです。その他にも、スポーツイベントなどによる地元経済の活性化、健康の維持・増進に伴う医療費や社会保障費の抑制など、スポーツには多くの効果が期待できます。

また、少子超高齢社会の到来や、ライフスタイルの多様化などから生じるさまざまな課題に対し、スポーツを効果的に活用していくことが、強く求められています。

千葉市では、『「元気でいきいき」と暮らし、「ふれあい」を深め、「夢」のあふれるスポーツ都市の実現』を目指し、平成23年3月に「千葉市スポーツ振興計画」を策定し、施策を展開することで、事業ごとの目標を概ね達成してきました。しかしながら、スポーツ活動に関わる人が減少傾向にあるなど、より効果的な取組みが求められていることから、現状の問題点等を改めて整理するとともに、国の動向等を踏まえ、このたび「千葉市スポーツ推進計画」を策定しました。

本計画においては、「みんなが主役、元気でいきいき、スポーツ都市千葉の実現～スポーツ・レクリエーションを通じて新たな自分を発見しよう～」を目指し、市民の皆様をはじめ、関係団体との連携を強化し、各種事業を展開してまいります。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいては、レスリング・フェンシング・テコンドーのオリンピック3競技と車椅子フェンシング・テコンドー・ゴールボール・シットイングバレーボールのパラリンピック4競技が幕張メッセで開催されます。このことは、千葉市のスポーツ文化を醸成する絶好の機会であり、これを契機として、トップスポーツとの連携や障害者スポーツなどに積極的に取り組んでまいります。

おわりに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見を賜りました千葉市スポーツ推進審議会委員の皆様、並びにアンケートやパブリックコメント等にご協力いただきました市民の皆様をはじめ、関係各位に心より感謝を申し上げます。

平成28年3月

千葉市長 **熊谷 俊人**



スポーツ施設を知りたい



イベント・教室に参加したい



手軽に運動したい



スポーツ観戦をしたい



千葉市ゆかりの選手を知りたい



千葉市スポーツ推進計画

発行年月 平成28年3月
発行 千葉市
企画・編集 千葉市市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課
〒260-8722
千葉市中央区千葉港1番1号
電話 043-245-5966
FAX 043-245-5994
メールアドレス sports.CIL@city.chiba.lg.jp